

2021年3月25日

お取引先様 各位

関東器材工業株式会社  
代表取締役 大山貴巨

## 弊社 冷媒用被覆銅管 の 原管 について

平素より弊社製品についてご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

この度、弊社の製造する冷媒用被覆銅管の原管の製造元である「N J T銅管株式会社」(以下、N J T社といたします)におきまして、JIS 認証が2021年3月18日から2021年6月18日までの3か月の期間、一時停止の決定がなされました。

詳細を確認したところ、これまで弊社の冷媒用被覆銅管に使用されたN J T社の原管は、いずれもJIS規格に適合しており、品質として問題となる事案は確認されませんでした。

なお、今後の弊社製品の品質につきましては、下記の通りとなります。

お取引先様におかれましては、ご心配とご迷惑をお掛けしました事を、心よりお詫び申し上げます。弊社と致しましては製品の品質に万全を期してまいります。今後とも弊社製品をご愛顧賜りますよう、宜しくお願い致します。

### 記

#### 1) 原管の品質について

今回のJIS認証の一時停止以降、JIS再認証までの間、N J T社から納入される原管はJIS規格品ではなくJIS相当品となりますが、品質はJIS規格に準拠しております(別紙、「J I S H 3 3 0 0 相当表示品に関して」をご参照ください)。

#### 2) 規格について

「JCDA0009 冷媒用断熱材被覆銅管」及び「JCDA0010 一般用途冷媒用断熱材被覆銅管」(日本銅センター)では、原管は「JIS H3300 C1220」によると規定されております。弊社が今後使用するN J T社のJIS相当品の原管は、この規格値を満たしております。

なお「一般社団法人 日本銅センター」様より、N J T社より今後納入されるJIS相当品の原管は「JCDA0009」及び「JCDA0010」に適合する、とのご回答をいただいております。

#### 3) 表示について

「JIS マーク」及び「JIS 認証品」の表示は出来なくなりますが、弊社は従来これらの表示を行っておりません。また、「JIS H3300 C1220T」の梱包箱等の表示については従来通りの表記となります。

以上